



災害対策室 ニュースレター

- Let's Think and Be Prepared -

このたびMB教団の災害対策室からニュースレターを刊行することになりました。
今後、ボランティア活動報告（献金も含む）や災害支援情報などをお知らせします。

MB災害対策室が発足しました！

昨年の教団協議会で報告しました通り、MB教団の災害対策室が発足しました。自然災害発生時に、速やかに情報を収集し、教団内の諸教会への情報共有、被災した地域（国内外）への献金やボランティア派遣、また災害に対する啓蒙活動を主に行います。

▼11/13-15ボランティアの様子



活動レポート

MB災害対策室の発足に伴い、MB教団はキリスト全国災害ネット（全キ災）に加盟しました。全キ災は、さまざまな災害支援団体の全国ネットワークです。全キ災に加盟することで、災害関連の情報が入手しやすくなりました。

被災地支援

2024年は能登半島地震災害支援ボランティアを計4回派遣しました。

- ①7/16-20 8名(能登ヘルプ)
- ②9/18-21 17名(能登ヘルプ)
- ③11/13-15 10名※教職者対象(能登ヘルプ)
- ④12/10-14 8名(LOVE EAST)

主な活動内容は、瓦礫の撤去と土砂の除去でした。また9月には水害被災支援として、タオルを能登ヘルプに送りました。今年もボランティア派遣を企画する予定です。

災害対策室ミーティング

現在災害対策室のミーティングは、ゲストをお呼びして災害対策室活動のためのご意見をいただく機会を設けています。組織づくりや緊急時マニュアル作成に先立って、いろいろな可能性について意見交換する場を設けています。第一回目のゲストは福島・宮城保養プログラムを中心的に担ってくださった吉田伸兄(尼崎)に、ご自身の経験を分かち合ってくださいました。



◀ 9/18-21参加者

▼ 7/16-20参加者

能登半島災害支援の情報



能登ヘルプ



▶ 能登ヘルプの昨年の活動内容を動画にまとめられたものです。



2025年度のMBからのボランティア派遣は未定です。現地の状況を確認しながら必要に応じて募集させていただきます。



災害対策室 オンラインセミナー

「災害時にキリスト者ができること」
～メノナイトの平和の視点から～

2025. 4. 6  16:00～17:30

ゲスト：コーリー・ギースブレクト宣教師

豊富な災害ボランティアの経験から災害時にキリスト者ができることについてお話しいただきます。またメノナイト的な平和の働きについても学ぶ機会になることを期待しています。どなたでもぜひご参加ください！

▶ 参加無料

▶ 参加申し込み締切・・・4月3日(木)

▶ 参加ご希望の方は右のQRコードよりお申し込みください。
お申込みいただいた方へZOOM参加の情報をメールでお送りします。



申込みはこちら



2024年会計報告

<2024年会計報告>

収入 (円)		支出 (円)	
献金	670,524	災害支援費用	288,853
福島・宮城HCより※	198,364	物資支援	20,360
		次年度へ繰越	559,675
合計	868,888	合計	868,888

※福島・宮城HC残金を災害支援献金に繰入させていただきました。

これまでボランティア派遣のために災害支援献金を募りました。その用途はボランティアの派遣費用、物資支援に充当させていただきました。今後は能登半島のボランティアのみならず、幅広くその他の災害発生時の献金やボランティア派遣の経費のために活用させていただきます。集められた献金の管理は常任委員会・責任役員会会計の中に計上し、災害対策室が担当することになります。

▶ ボランティア補助申請について

災害対策室では教団企画のみならず各教会や個人の能登半島地震災害ボランティア参加者を対象に、交通費(車)の補助を行っています。必ず所属教会牧師の承認を得て申請してください。詳しくは下記お問合せ先までご連絡ください。

▶ 災害支援献金は継続して募っています。教会で「災害支援献金」指定としておささげください。

ちよこっと防災レッスン ～教会編～

災害が起こった時に、教会員の安否が確認できる方法がありますか？
メールやLINEグループ、電話など様々な方法があると思います。



例えば、一斉メールに全員から返信が来るか？など防災訓練の一環として考えてみるのはいかがでしょうか？

災害
対策室

日本メノナイトブレザレン教団 災害対策室

災害対策室担当：岩村 嘉紀(大和聖書教会牧師)、酒井 啓(大阪セントラルグレースチャペル牧師)

お問合せ：岩村 嘉紀 yamato.bible.iwa@gmail.com